

2017年3月期第1四半期 決算説明会 主な質疑応答（要旨）

Q1 営業利益の通期予想を上方修正した要因について教えてください。

- 足元の状況を踏まえ、宅急便の取扱個数や単価の通期予想を引き上げたことに伴い、通期予想を上方修正しました。
- 費用の面では、前回予想において、主に燃料単価について保守的な計画を立てていました。足元では、計画に対して費用の下振れが発生していることも上方修正した要因です。

Q2 下期の収益・費用の見通しについて教えてください。

- 収益面では、大口顧客に対する運賃適正化の効果が下期から現れる可能性があると考えています。
- 下期から発生する費用としては、社会保険適用者拡大に伴う社会保険料の増加を見込んでいます。増加額については精査中ですので、前回予想からは据え置いています。

Q3 宅急便新サービスの状況について教えてください。

- 取扱個数は堅調に推移しています。
- 前期下期に数量が増加した分の反動で、今期下期にはやや成長率が鈍化する可能性はありますが、BtoB貨物のさらなる取り込み等により、伸びしろはあると見えています。
- ネコポスの配達体制の改革については、パート社員やクロネコメイトによる配達を実験している段階であり、本格稼働の時期は未定です。直ちに大幅なコスト削減に繋がるとは考えていません。

Q4 労働需給の逼迫が続いていますが、採用の状況について教えてください。

- 一部、人手を集めにくい地域はありますが、労働需給の逼迫による影響は、現在のところ限定的と考えています。

Q5 競合環境について教えてください。

- 現在のところ競合環境に大きな変化はありません。
- クロネコ DM 便をはじめとした小さな荷物に対しての、競合他社の低単価攻勢は継続していると聞いています。

以上